

第162期

株主の皆様へ

平成26年4月1日～平成27年3月31日

証券コード 5406

KOBELCO

お知らせ

- 「株主様見学会参加者募集のご案内」を6ページに掲載しております。

株式会社 **神戸製鋼所**

中長期経営ビジョンの実現に向けて、 中期経営計画の完遂に取り組んでまいります。



代表取締役社長

川崎博也

株主の皆様には、格別のご高配を賜わりありがたく厚く御礼申し上げます。

当社グループの2014年度の連結業績は、消費増税の駆け込み需要の反動の影響などがありましたものの、売上高1兆8,868億円、経常利益1,016億円となり、当期純利益も865億円と2期連続で相応の利益を確保することができました。株主の皆様の日頃からのご支援に対し、この場を借りて、あらためて感謝申し上げます。

この結果を受け、当期の配当につきましては、当社グループの成長に必要な投資資金などを勘案し、1株あたり、中間配当として2円、期末配当として2円の合計4円の配当とさせていただきます。株主の皆様にはご理解賜わりたくと存じます。

さて、当社グループは、現在、2013年～2015年を「経営基盤の再構築」と「収益の『安定』と事業の『成長』に向けた布石」を打つ期間と位置付けた3か年のグループ中期経営計画に取り組んでおります。

このグループ中期経営計画では、まず、鉄鋼事業部門を安定収益体質にすること、当社グループ独自のオンリーワン製品・技術・サービスを武器に、国内外の拠点の拡充と、これを最大限に活用した成長分野・地域での販売量確保、財務体質の改善などを掲げました。いずれも着実に計画は進捗しており、業績の回復に貢献するとともに、外部負債残高を大きく減らすなど成果を挙げつつあります。

また、「収益の『安定』と事業の『成長』に向けた布石」として掲げた、高炉の集約をはじめとする鋼材事業の構造

改革や機械系事業の戦略的拡大もそれぞれ順調に進捗しております。

そして、安定収益基盤の中心となる電力供給事業の拡大については、現在、栃木県真岡市でのガス火力発電所建設と、神戸製鉄所の高炉跡地を利用した石炭火力発電所増設の2つの計画を進めており、両計画とも、現在環境アセスメントを実施中の状況にあります。

このほかにも、技術・製品開発の面では、当社グループの複合経営の最大の特徴を活かした取組みを進めています。

例えば、今後ますます強まるであろう「自動車の軽量化と衝突安全性の確保」という、相反するニーズに応えるべく、鉄鋼、溶接材料、アルミといった異なる素材を組み合わせ

た部品「マルチマテリアル」の開発を進めております。

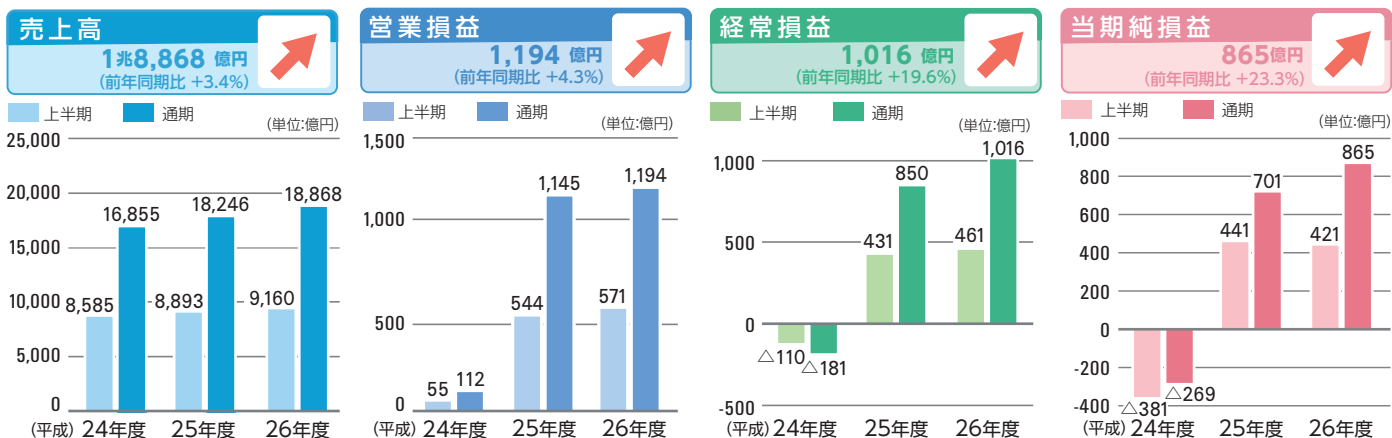
機械系事業でも、今後整備が本格化する水素ステーション向けに、普及のネックとなる省スペース化などの課題をクリアするコンパクトな機器・設備の開発、その他シミュレーション技術の提供などに取り組んでおります。

このように、中期経営計画は順調に進んでおりますが、当社グループは、計画を完遂させるべく、全社一丸となって取り組むとともに、将来の成長に向け新たな挑戦を続けてまいりますので、株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

※中期経営計画の詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

業績ハイライト(連結) (表示金額は、単位未満の数字を切り捨てております。)



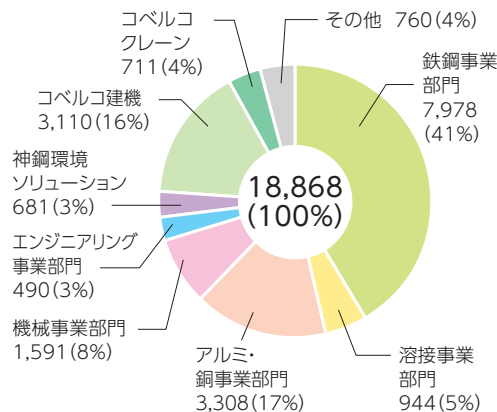
■当期の概況

当期のわが国経済は、消費税に伴う駆け込み需要の反動影響がみられたものの、政府の各種経済対策や日本銀行の金融緩和策を背景に、企業収益の改善や設備投資の増加、公共投資が引き続き高水準で推移するなど、景気は総じて回復基調が継続しました。海外では、米国においては緩やかながら景気回復基調が継続しましたが、欧州においては引き続き景気は低調に推移し、中国および東南アジアにおいても、景気の減速基調が継続しました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、自動車向けの鋼材需要が、国内では消費税に伴う駆け込み需要の反動により減少し、海外では新興国において低迷したことなどから、鋼材の販売数量は、前期を下回りました。アルミ圧延品の販売数量は、飲料用缶材や自動車材を中心に輸出の拡販に取り組んだことなどから、前期を上回りました。銅圧延品の販売数量は、銅板条においては自動車用端子、銅管においては海外での需要が堅調に推移したことなどから、前期を上回りました。油圧ショベルの販売台数は、拡販が順調に進捗している欧米などにおいては増加したものの、国内、中国および東南アジアにおいては減少したことから、前期を下回りました。

この結果、当期の売上高は、前期に比べ621億円増収の1兆8,868億円となり、営業利益は、前期に比べ49億円増益の1,194億円、経常利益は、前期に比べ166億円増益の1,016億円、当期純利益は、前期に比べ163億円増益の865億円となりました。

事業別売上高(平成26年度) (単位:億円)



(注)上記円グラフの各事業の売上高の合計から、各事業間の内部売上高等の消去額707億円を差し引いた金額が、連結売上高の合計額18,868億円となります。なお、各事業別の比率は、各事業の売上高の合計をもとに算出しております。



鉄鋼事業部門

7,978 億円

(前年同期比 △1.3%)



- 鋼材販売数量：消費税に伴う駆け込み需要の反動による自動車向け需要減少などから、前期比減
- 鋼材販売価格：円安影響による輸出価格改善により前期比上昇
- 鍛造鋼品売上高：造船向け需要回復基調で前期比増
- チタン製品売上高：需要回復し前期比増
- 経常利益：在庫評価影響の収益押し上げ効果剥落により前期比4.7億円減益の287億円

線材コイル



溶接事業部門

944 億円

(前年同期比 +6.9%)



- 溶接材料販売数量：国内の造船向け需要回復基調、建築向け需要堅調も東南アジア需要減により前期並
- 溶接システム売上高：国内建築向け需要が堅調に推移し、前期比増
- 経常利益：前期比30億円増益の102億円

柱大組立溶接ロボットシステム



アルミ・銅事業部門

3,308 億円

(前年同期比 +11.9%)



- アルミ圧延品販売数量：飲料用缶材、自動車向け輸出拡販効果により、前期比増
- アルミ鑄造品売上高：海外の自動車向け需要が堅調に推移し、前期比増
- 銅圧延品販売数量：自動車向け板条堅調、海外向け銅管需要堅調で、前期比増
- 経常利益：エネルギーコスト上昇影響などにより前期並の151億円

6,300t
メカニカル鍛造プレス





機械事業部門

1,591 億円
(前年同期比 +6.2%)



- 受注高：海外を中心に石油化学業界向け圧縮機、樹脂機械で大型案件受注も、石油精製業界向け中心に需要が減少し、前期比7.5%減の1,413億円
- 当期末受注残高：1,333億円
- 経常利益：タイヤ・ゴム機械、樹脂機械大型案件売上計上で前期比39億円増益の104億円



マイクロバイナリー



エンジニアリング事業部門

490 億円
(前年同期比 +25.4%)



- 受注高：震災復興に関連した廃棄物処理案件、維持管理業務を中心に受注を積み上げも、大型還元鉄プラントを受注した前期比では49.2%減の252億円
- 当期末受注残高：682億円
- 経常損益：前期比47億円増益の7億円増益



MIDREX®プラント



神鋼環境ソリューション

681 億円
(前年同期比 △0.0%)



- 受注高：水処理関連事業や化学・食品機械関連事業は増加も、廃棄物処理関連事業で減少し、前期比2.7%減の699億円
- 当期末受注残高：490億円
- 経常利益：案件コスト改善効果、経費圧縮等により前期比3億円増益の30億円



琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター

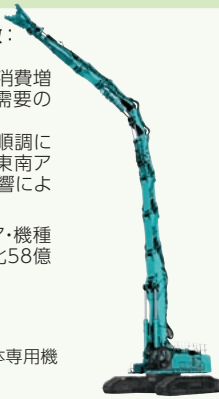


コベルコ建機

3,110 億円
(前年同期比 △2.3%)



- 油圧ショベル販売台数：前期比減
〔国内〕排ガス規制、消費増税に伴う駆け込み需要の反動影響により減
〔海外〕欧米は拡販順調に進捗し増も、中国・東南アジアは景気減速影響により減
- 経常利益：販売エリア・機種構成変化もあり前期比58億円増益の210億円



200トン級超大型建物解体専用機 [SK2200D]

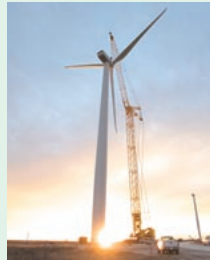


コベルコクレーン

711 億円
(前年同期比 +25.6%)



- 販売台数：前期比増
〔国内〕公共投資増などにより需要高水準で増
〔海外〕北米・アジア向け需要堅調により増
- 経常利益：前期比19億円増益の51億円



超大型クローラークレーン [SL6000]



その他

760 億円
(前年同期比 +6.8%)



- 神鋼不動産：
〔分譲事業〕堅調に推移
〔賃貸事業〕堅調に推移
- コベルコ科研：
〔試験研究事業〕自動車関連中心に堅調に需要推移
- その他の事業全体の経常利益：前期比2億円増益の70億円



ジークレフ 千里青葉丘

(注) 枠内の数字は売上高を記載しています。

● 鉄鋼事業部門 ○ アルミ・銅事業部門 ● 本社

アルミ・銅事業部門

株式会社日立製作所の英国車両向けアルミ押出材の受注

当社は、株式会社日立製作所の欧州のグループ会社が受注した、英国都市間高速鉄道計画向け鉄道車両構体用のアルミ押出型材のほぼ全量を受注し、納入を開始しました。同社が車両製造の一部を日本国内で行なうため、その材料として、アルミ押出型材を納入するものです。

当社は、山口県下関市の長府製造所に、国内最大級の大型押出プレス機械と全長25mサイズの押出型材の製造が可能な長尺熟処理炉を有しており、長府製造所で製造したアルミ押出型材は、これまでも現行新幹線のほぼ全ての車両に採用されています。当社は、これからもアルミ押出型材で鉄道車両全体の軽量化や、安全で静かな鉄道車両の開発に貢献し、売上の拡大を目指します。



鉄道車両に使用されるアルミ押出型材



英国都市間高速鉄道計画用車両
(株式会社日立製作所殿提供)

本社

トムソン・ロイター社の「Top100グローバル・イノベーター2014」を受賞

～世界の革新的企業トップ100社に選出～

当社は、初めて、トムソン・ロイター社が世界で最も革新的な企業・機関を選ぶ「Top100グローバル・イノベーター2014」に選出されました。「Top100グローバル・イノベーター」とは、世界的な情報サービス企業であるトムソン・ロイター社が同社保有の特許データを基に知的財産・特許動向の分析を行ない、優れた研究開発活動によって独創的な知的財産を生み出し、その高い技術力が評価された企業や機関を表彰する賞です。

当社は、今後も新たな価値の創造に向けて積極的な研究開発を進めるとともに、そこから生み出される知的財産のグローバル市場における保護と活用に取り組んでいきます。

2014

(平成26年)

10月

11月

12月

2015

(平成27年)

1月

2月

3月

鉄鋼事業部門

当社チタン材がトヨタ自動車株式会社「MIRAI」に採用

当社のチタン圧延材が、昨年12月に発売されたトヨタ自動車株式会社の燃料電池車「MIRAI」に採用されました。今回採用されたチタン材は、燃料電池車のエネルギー源である燃料電池の基幹部品であるセパレーター向け特殊チタン圧延品で、耐食性、表面導電性、成形性等の性能が求められますが、当社は、長年の研究開発の成果として、最適な材料の商品化に成功しました。今回の「MIRAI」への採用は、チタン材の新たな需要を喚起するもので、当社は、これまで培ってきた豊富な開発・製造実績により、今後も燃料電池車への更なる採用拡大を図り、低炭素社会の実現と、チタン需要の創出に努めます。



トヨタ自動車株式会社 「MIRAI」
(トヨタ自動車株式会社殿提供)

本社

関西電力株式会社との電力供給契約の締結

当社グループでは、将来の安定収益基盤となるよう、これまでの電力卸供給事業等で培ったノウハウを活かした「電力供給事業の拡大」に取り組んでいます。その一環として、関西電力株式会社の火力電源入札について、本年2月に落札し、同社と電力供給契約を締結しました。計画では、当社の神戸製鉄所内の第3高炉跡地に130万kW(発電機2基)の石炭火力発電所を建設し、1基目は2021年度、2基目は2022年度に稼働予定です。今回建設する発電所では、最新鋭の発電技術の導入に加え、都市型発電所にふさわしい高水準の環境対策を実施する計画です。電力需要地に近接した立地による電源の効率化やそれに伴う低炭素化、安価な電力の大量かつ安定的な供給により、地域経済の更なる安定・発展に貢献していきます。

本社

当社が経済産業省・株式会社東京証券取引所による「健康経営銘柄」に選定

当社ホームページではこのほかにも、様々なトピックスをご紹介します。
<http://www.kobelco.co.jp>

当社は株主の皆様へ当社へのご理解を一層深めていただくために、引き続き株主様見学会を実施いたします。今回ご覧いただくのは、**高砂製作所**でございます。つきましては下記の内容にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。



開催場所：高砂製作所（兵庫県高砂市荒井町新浜2丁目3-1）

対象者：平成27年3月31日現在、当社株式1,000株以上をご所有の株主様

募集人数：320名(各回80名)

※募集人数には同伴者様も含まれます。

株主様見学会の概要

申込番号	開催場所	実施日時 (平成27年)	集合時刻	解散予定時刻	集合・解散場所
①	高砂製作所	11月18日	8:50	13:00頃	JR加古川駅※
②			13:30	17:45頃	
③		11月19日	8:50	13:00頃	
④			13:30	17:45頃	

※詳細は、ご招待状にてご連絡させていただきます。

以下の点につき、あらかじめご了承ください。

※株主様見学会コースは徒歩での移動となります。途中何ヶ所か階段がございます。

※ご応募が多数の場合、抽選とさせていただきます。

抽選の結果は9月上旬にご通知する予定です。

※同伴者様は1名まで(小学生以上)とさせていただきます。

※以下の場合、ご応募は無効とさせていただきます。

- 株主様ご本人のご応募・ご参加でない場合
- 同伴者様を2名以上ご記入の場合
- 申込番号を2つ以上選択されている場合、もしくは1つも選択されていない場合
- 株主様1名につき、2枚以上ご応募された場合
- 株主様お名前等、必要事項のご記入がない場合

応募方法：同封の参加申込はがきに必要な事項をご記入のうえ、ご返送ください。

(対象者の方へのみ、はがきを同封しております。)

【締切日:平成27年7月24日(金)到着有効】

参加費：無料

※ただし、集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。

お問い合わせ先：株式会社神戸製鋼所 法務部 株主様見学会係

TEL 078-261-4067

受付時間 10:00~17:00(土・日、祝日、その他会社の休業日を除く)

〈これまでの開催実績(過去5回分)〉

	日時	開催場所	募集人数	ご応募総数
第11回	平成25年 2・3月	神戸総合技術研究所・神戸製鉄所	285人	3,202通
第12回	平成25年 11月	高砂製作所	320人	2,039通
第13回	平成26年 3月	加古川製鉄所・コベルコ建機広島事業所	450人	2,306通
第14回	平成26年 11月	真岡製造所	240人	1,447通
第15回	平成27年 3月	神戸総合技術研究所・神戸製鉄所	290人	3,026通

環境への取組みと社会との共生

神戸製鋼グループは、地球環境の保全が全ての生命体に共通する最も重要な課題であり、より健全な地球環境を次世代に引き継ぐことが私たちの使命であると認識し、環境経営基本方針を策定して、事業活動のあらゆる面で環境に配慮する環境経営の推進に努めています。

■環境経営基本方針

『グループ環境経営の実践によるさらなる企業価値向上』

—— グループの環境力向上 ——

神戸製鋼グループは、環境先進企業グループとして

1. 環境に配慮した生産活動
2. 製品・技術・サービスでの環境への貢献
3. 社会との共生・協同

を実践することにより、社会的責任を果たすと共に、環境力を高め企業価値を向上させる。

■「第2回 KOBELCO 森の童話大賞」表彰式の開催

「第2回 KOBELCO 森の童話大賞」では、応募総数438件の中から、各賞11名が選ばれました。1月18日には灘浜サイエンススクエアにて表彰式を行ないました。金賞2作品は絵本となり、兵庫県をはじめとする後援自治体の学校や公立図書館などに寄贈いたしました。



金賞受賞者



絵本(金賞作品)

■ブルメタル™(鋼製砂防牛柵水制)が「第1回ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2015 優秀賞」を受賞

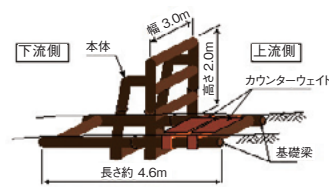
当社は、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会主催の「第1回ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2015 優秀賞」を受賞しました。本賞は、強靱な国・地域・人・産業づくりに資する活動・技術開発・製品開発に取り組んでいる企業や団体を対象とし、その取組みを発掘・評価・表彰するものです。

ブルメタル™(鋼製砂防牛柵水制)は、土石流による河岸侵食防止、流向制御等の防災・減災を目的に開発された鋼製で小型の砂防構造物です。基礎梁を地盤内に埋め込む程度でよく、自重で安定する構造なのでコンクリート基礎が不要であり、施工期間の短縮が可能で、災害時の緊急対策工事用としても利用できます。

当社では、今後も鉄構・砂防メニューの採用を通じ、自然災害による影響の低減や環境保護に取り組んでいきます。



ブルメタル™設置例



ブルメタル™の基本構造

社会貢献への取組み

■社会との共生

神戸製鋼グループは、未来を担う子供たちの成長をお手伝いするため、様々な活動を行なっています。

2006年度に設立した「コベルコ地域社会貢献基金」では、子供たちの健全な育成をお手伝いすべく、遊具や教材の購入費のほか、様々な活動費やそれに伴う備品購入費などを支援しています。2012年度以降はグループ会社も加わり、2014年度の対象エリアは、神戸製鋼グループの事業所・研究所が立地する17市1町になりました。

また、当社が支援するNPO法人「SCIX」が考案した球技「スペースボール」を近隣の小学生に体験していただく際のお手伝いをしています。「スペースボール」は、子供たちの身体能力の向上やチームプレーの習得を促すもので、社会科見学の一つとして活用いただいています。

神戸製鋼グループは、今後も、こうした活動を継続し、社会との共生を図っていきます。



スペースボールを楽しむ子供たち



寄贈した絵本に読みふける子供たち

ラグビーを通じての活動

■ラグビーの普及活動

当社ラグビー部、神戸製鋼コベルコスティーラーズは、ラグビーを通じて地域・社会との交流やスポーツの裾野を広げる活動を行なっています。毎年ラグビースクールでの指導や、初めてラグビーを体験する幼稚園や小学校への出張ラグビー教室を行なっております。その指導では、ラグビーボールを使って、運動の楽しさを体感してもらうとともに、仲間とパスを繋ぎトライまでボールを運ぶラグビーの競技性から生まれる『仲間との信頼』、『協調性』を伝えていきたいと考えています。

このほか、地域住民やファンの方々との交流を深めるとともに、ラグビーを知らない方にラグビーの良さを伝え、ラグビーに興味を持っていただくために、地域のお祭りやトークショー等のイベントに選手が参加しています。今後も当社ラグビー部は、ラグビーを通じて地域・社会と積極的に交流を図り、多くの方々からラグビーの魅力を伝えていけるよう努力していきます。



ラグビー教室の様子



交通安全イベント参加時の様子

事業分野

(平成27年3月31日現在)

鉄鋼事業部門

条鋼(普通線材、特殊線材、特殊鋼線材、普通鋼棒鋼、特殊鋼棒鋼)、鋼板(厚板、中板、薄板<熱延・冷延・表面処理>)、鋼片、鑄鍛鋼品(船用部品・電機部品・産業機械部品等)、チタンおよびチタン合金、鉄粉、鋳物用銑、製鋼用銑、スラグ製品、ステンレス鋼管、建材、各種特殊鋼製品、各種鋼線、電力卸供給

溶接事業部門

溶接材料(各種被覆アーク溶接棒、自動・半自動溶接用ワイヤ、フラックス)、溶接ロボット、溶接電源、各種溶接ロボットシステム、溶接関連試験・分析・コンサルティング業

アルミ・銅事業部門

アルミ圧延品(飲料缶用アルミ板、熱交換器用アルミ板、自動車用アルミ板、各種アルミ押出品、磁気ディスク用アルミ基板)、銅圧延品(半導体用伸銅板条、自動車端子用伸銅板条、リードフレーム、復水管、空調用銅管)、アルミニウム合金およびマグネシウム合金鋳鍛造品(航空機用部品、自動車用部品等)、アルミ加工品(自動車用部品、建材、建設用仮設資材等)

機械事業部門

エネルギー・化学関連機器、原子力関連機器、タイヤ・ゴム機械、樹脂機械、超高压装置、真空成膜装置、金属加工機械、各種圧縮機、冷凍機、ヒートポンプ、各種プラント(製鉄圧延、非鉄等)、各種内燃機関

エンジニアリング事業部門

製鉄プラント(還元鉄)、各種プラント(ペレタイジング、石油化学等)、原子力関連プラント、砂防・防災製品、土木工事、新交通システム

神鋼環境ソリューション

水処理プラント、廃棄物処理プラント、化学・食品関連機器

コベルコ建機

油圧ショベル、ミニショベル、ホイールローダ

コベルコクレーン

クローラークレーン、ラフテレーンクレーン、作業船

その他

不動産開発・建設・分譲・仲介・リフォーム、不動産賃貸・ビルマネジメント、マンション管理、特殊合金他新材料(ターゲット材等)、各種材料の分析・解析、高压ガス容器製造業、超電導製品、有料老人ホームの運営、総合商社

連結子会社および持分法適用会社 [210社]

※印は持分法適用会社であります。(平成27年3月31日現在)

鉄鋼事業部門：43社

日本高周波鋼業株式会社、神鋼特殊鋼管株式会社、神鋼建材工業株式会社、神鋼神戸発電株式会社、神鋼物流株式会社、神鋼ボルト株式会社、堺鋼板工業株式会社、株式会社神鋼エンジニアリング & メンテナンス、株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ、*神鋼鋼線工業株式会社、*関西熱化学株式会社、*日本エアロフォージ株式会社、*株式会社テザックワイヤロープ、*プロテック コーティング CO.、*鞍鋼神鋼冷延高張力自動車鋼板有限公司、*エスアールティー オーストラリア Pty Ltd 他

溶接事業部門：22社

エヌアイエル株式会社、青島神鋼溶接材料有限公司、コウベ ウェルディング オブ コリア CO.,LTD. 他

アルミ・銅事業部門：24社

株式会社コベルコ マテリアル銅管、神鋼汽車鋁材(天津)有限公司、神鋼汽車鋁部品(蘇州)有限公司、コウベ アルミナム オートモーティブ プロダクツ LLC、コウベ プレシジョン テクノロジー SDN.BHD. 他

機械事業部門：21社

コベルコ・コンプレッサ株式会社、神鋼造機株式会社、神鋼圧縮機製造(上海)有限公司、コベルコ コンプレッサーズ アメリカ、INC.、*無錫圧縮機股份有限公司 他

エンジニアリング事業部門：17社

ミドレックス テクノロジーズ ,INC. 他

神鋼環境ソリューション：11社

株式会社神鋼環境ソリューション、神鋼環境メンテナンス株式会社 他

コベルコ建機：33社

コベルコ建機株式会社、東日本コベルコ建機株式会社、西日本コベルコ建機株式会社、成都神鋼工程機械(集団)有限公司、成都神鋼建設機械有限公司、杭州神鋼建設機械有限公司、成都神鋼建機融資租賃有限公司、タイ コベルコ コンストラクション マシナリー LTD.、コベルコ インターナショナル シンガポール CO.,PTE.LTD.、コベルコ コンストラクション マシナリー (USA) INC.、コベルコ コンストラクション イクイップメント インディア PVT.LTD. 他

コベルコクレーン：11社

コベルコクレーン株式会社 他

その他：28社

神鋼不動産株式会社、株式会社コベルコ科研、神鋼投資有限公司、コウベ スチール USA ホールディングス INC.、*神鋼商事株式会社 他

取締役および監査役、執行役員

※印は、各事業部門長であります。(平成27年6月24日現在)

取締役会長(代表取締役)
佐藤 廣士

取締役社長(代表取締役)
川崎 博也

■本社

取締役副社長(代表取締役)
梅原 尚人

常務執行役員
三宅 俊也

執行役員
山本 浩司

専務取締役
杉崎 康昭

執行役員
河原 一明

執行役員
大久 保安

専務執行役員
森地 高文

執行役員
北川 二郎

執行役員
勝川 四志彦

■鉄鋼事業部門

取締役副社長(代表取締役)
※尾上 善則

常務執行役員
水口 誠

執行役員
岡 欣彦

専務執行役員
宮下 幸正

常務執行役員
柴田 耕一朗

執行役員
宮崎 庄司

常務執行役員
後藤 隆

執行役員
松原 弘明

■溶接事業部門

常務取締役
※奥石 房樹

執行役員
山本 明

■アルミ・銅事業部門

取締役副社長(代表取締役)
※金子 明

常務執行役員
藤井 拓己

常務執行役員
加藤 宏

執行役員
磯野 誠昭

■機械事業部門

取締役副社長(代表取締役)
※榎木 一秀

専務執行役員
大湊 敬織

専務執行役員
山口 貢

■エンジニアリング事業部門

専務取締役
※眞部 晶平

常務執行役員
森崎 計人

執行役員
石川 裕士

■社外取締役

取締役
北畑 隆生

取締役
越智 洋

監査役(常勤)
藤原 寛明

監査役(社外監査役)
佐々木 茂夫

監査役(社外監査役)
坂井 信也

監査役(常勤)
山本 敬藏

監査役(社外監査役)
沖本 隆史

会社の概要

(平成27年3月31日現在)

- 創 立 明治38年9月
- 資 本 金 2,509億3,003万3,900円
- 発行済株式総数 36億4,364万2,100株
- 株 主 数 206,818名
- 従 業 員 数 10,609名

事業所

神戸本社 〒651-8585 神戸市中央区脇浜海岸通二丁目2番4号
☎078(261)5111(大代表)

東京本社 〒141-8688 東京都品川区北品川五丁目9番12号
☎03(5739)6000(大代表)

支 社 大阪・名古屋

支 店 北海道(札幌市)・東北(仙台市)・新潟(新潟市)・
北陸(富山市)・四国(高松市)・中国(広島市)・
九州(福岡市)・沖縄(那覇市)

海 外 ニューヨーク・シンガポール・上海

(注)「海外」には現地法人を含めております。

研 究 所 神戸

製鉄所・工場 〈鉄鋼〉加古川・神戸・高砂

〈溶接〉藤沢・茨木・西条・福知山

〈アルミ・銅〉真岡・長府・大安

〈機械、エンジニアリング〉高砂・播磨

神戸製鋼グループ企業理念

当社グループは、下記の企業理念のもと、株主・投資家、顧客や取引先、従業員、地域社会など、あらゆるステークホルダーの皆様に対して、企業としての社会的責任を全うできるよう努力を続けることにより、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

インターネット ホームページ <http://www.kobelco.co.jp>

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
定時株主総会	6月	特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日	同事務取扱場所	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
公告方法	電子公告(当社ホームページをご覧ください。) http://www.kobelco.co.jp		

株式に関するご案内

当社の変更に係る住所・氏名等の変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取・買増請求および相続などのご相談、お手続きは、以下のとおりです。

- ①証券会社にお預けの株式について
お預けの証券会社にお問い合わせください。
- ②証券会社にお預けでない株式について
三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

未受領配当金のお受け取りのお手続きについては、三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

〈郵便物および電話でのお問い合わせ先〉
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

☎ 0120-094-777
(通話料無料:オペレーターがお伺いいたします。)
土・日、祝日を除く9:00～17:00

現在株券をお持ちの株主様や、以前株券をお持ちで現在株券の所在がわからなくなった株主様は、「特別口座」で管理されている可能性がありますので、三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。「特別口座」では単元株式の売買はできません。証券会社にお預けでない株式について、証券会社の口座に移管することをお奨めします。

※「特別口座」とは、平成21年1月の株券電子化の際に、証券会社に預けられていない株式を管理するために、当社が開設した口座のことです。

平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、20.315%（※）の源泉徴収税率が適用されておりまして。

（※）所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

※詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。